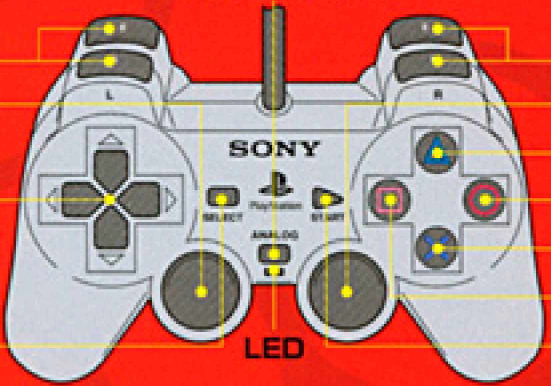


THE 麻雀 2

SIMPLE 1500シリーズ Vol.39

コントローラの操作方法

アナログコントローラ



コントローラ

各部の名称と操作は
アナログコントローラと共通です。



方向キー	カーソルの移動・牌の選択・役一覧での翻数移動
方向キー下	対局中に方向キーの下を押すと、残りの牌数を表示したり、鳴き、リーチをかけることが出来ます。
○ボタン	決定
×ボタン	キャンセル
□ボタン	対局中の環境設定メニュー呼び出し
L1・R1ボタン	役一覧での翻数移動

※上記以外のボタンは使用しません。

ご注意　"PlayStation 2"本体でメモリーカード(SCPH-1020/別売り)を使用するとき

メモリーカード(SCPH-1020/別売り)を使用するときは、必ず"PlayStation 2"本体の⏻(オン/スタンバイ)/RESETボタンが緑色の状態(オンの状態)で差し、⏻(オン/スタンバイ)/RESETランプを赤色の状態(スタンバイ状態)にする前に抜いてください。別売りの"PlayStation 2"専用マルチタップ(SCPH-10090)やマルチタップ(SCPH-1070)を接続してメモリーカードを使用するときも、同様の操作を行なってください。

For Japan Only　プレイヤー 1人　メモリーカード 1ブロック

SLPS 03004

ゲームの始め方



ゲームのタイトル画面には「はじめから」と「つづきから」の二つの項目が表示されます。
このゲームソフトを始めて遊ぶ時には「はじめから」を選んで下さい。

はじめから

「はじめから」を選ぶとメインメニュー画面に切り替わります。また、新しくゲームを始める場合もこの項目を選んで下さい。

つづきから

「つづきから」はメモリーカードに保存してある状況から再開することが出来ます。メモリーカードはメモリーカード差込口1に正しく差し込んで下さい。

メインメニュー



メインメニューには、5つのモードがあります。

- **フリー対局** ――― お好みの対局が出来ます。
- **符計算習得場** ――― 符計算を勉強できます。
- **成績表** ――― 今までの対局結果やアガった役名を表示します。
- **役一覧** ――― このゲームで対応している役の一覧を参照できます。
- **データセーブ** ――― 現在の状態をメモリーカードに保存します。
  1ブロック以上空きのあるメモリーカードをメモリーカード差込口1に正しく接続して下さい。

フリー対局について

フリー対局では各種ルールを個別に設定することが出来ます。赤牌は枚数だけでなく、数牌の指定をすることも出来ます。皆さんのお好みに合わせて対局をお楽しみ下さい。変更したい項目で◎ボタンで決定後、方向キー左右で設定を変更できます。変更後、◎ボタンで設定が変更、決定されます。

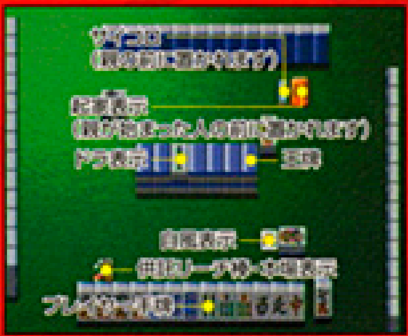


- **クイタン** ―― 鳴いたタンヤオの有無の設定です。
- **ピンヅモ** ―― ピンフとツモが同時に発生するかしないかの設定です。
- **一発** ―― リーチ後一発の有無の設定です。
- **ドボン** ―― 持ち点が0点以下になった場合、対局を終了するかしないかの設定です。
- **ダブロン** ―― 二人以上同時にアガれるかアガれないかの設定です。
- **ヤキトリ** ―― 半荘中にアガれなかった場合に、罰符を払うか払わないかの設定です。
- **割れ目** ―― 山の割れた人の得点の授受が倍になるかならないかの設定です。
- **連荘条件** ―― 連荘できる条件を設定します。
  - **不聴牌** ―― 流局になれば連荘します。
  - **聴牌** ―― 流局時に親が聴牌していれば、連荘になります。
  - **和了** ―― 親がアガった場合のみ連荘します。
- **持ち点** ―― 始めの持ち点の設定です。
- **ドラ** ―― 裏ドラが乗るか乗らないかの設定です。
- **カンドラ** ―― カンドラの有無、裏ドラが乗るか乗らないかの設定です。
- **赤牌** ―― 始めにどの数字が赤牌になるかを設定します。次に各牌種の枚数を設定出来ます。
- **振動** ―― アナログコントローラを仕様している場合の振動の有無の設定です。
- **上家対局レベル** ―― 初級・中級・上級とCOMのレベルを調整できます。
- **下家対局レベル** ―― 初級・中級・上級とCOMのレベルを調整できます。
- **対面対局レベル** ―― 初級・中級・上級とCOMのレベルを調整できます。

方向キーの下を押すことで、鳴く種類の選択ができます。「ロン」「ツモ」の場合のみ自動で選択ウインドウが開きます。誰かの捨て牌で鳴くことができる場合、その捨て牌が点滅表示をされ、流れが一端停止します。

※キャンセルしたい場合は×ボタンを押して下さい。選択ウインドウを開かない場合は◎ボタンを押すとそのままゲームが再開されます。

- **ポン・チー・カン** ―― チーを選んだときに複数の牌の組み合わせがあるときには、どの牌を使うかが選択できます。その場合は方向キーの左右で選んで下さい。
- **リーチ** ―― リーチ選択後に捨て牌を選んで下さい。牌を捨てた結果リーチにならない牌は切ることができません。ドボンありの場合、1000点以下の持ち点の場合、リーチをかけることはできません。
- **ロン** ―― 誰かの捨て牌でアガれるときに選択できます。
- **ツモ** ―― ツモった牌でアガれる時に選択できます。



対局ルールを設定し終了すると、起家決め画面後に、この対局画面が表示されます。この画面では対局ルールで設定した条件の下で、3人のCOMと半荘戦を行います。

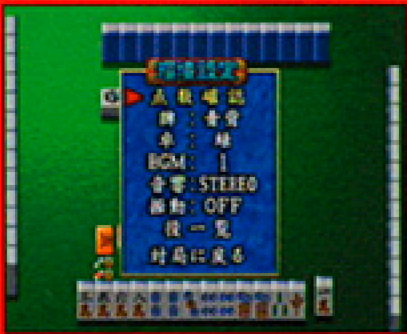
継続確認について



半荘終了後、得点表示画面から継続確認画面に変わります。セーブは対局後、毎回することができます。又、半荘が終了した場合、持ち点が0点以下になったプレイヤーがいた場合（ドボンありの時に限る）にゲームは終了します。

- 同じルールで対局する ―― 再度対局を開始します。
- ルールを変えて対局する ― ルールを設定し直して対局を開始します。
- データセーブ ―― 現在の状態をメモリーカードにセーブします。
- メニューに戻る ―― メインメニューに戻ります。

環境設定について



対局中に□ボタンを押すことで環境設定ウインドウを表示することができます。
点数の確認や、背牌の色、音楽等を設定する事ができます。

- 点数確認 ―― 現在の各自の持ち点を表示します。
- 牌 ―― 背牌色の設定です。
- 卓 ―― 卓色の設定です。
- BGM ―― 対局中の音楽の設定です。
- 音響 ―― ステレオ・モノラルの設定です。
- 振動 ―― アナログコントローラを仕様している場合の振動の有無の設定です。
- 役一覧 ―― このゲームで使用している役の一覧を見ることができます。
- 対局に戻る ― 環境設定ウインドウを閉じて対局を再開します。

その他のモードについて

符計算習得場



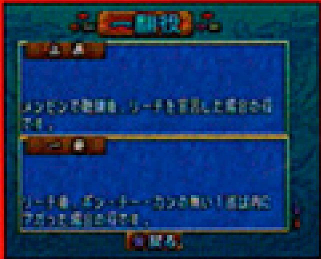
基本符から総合問題まで様々なパターンで
符計算を勉強することが出来ます。
問題は全て選択問題になっています。解答を選択後、「決定」の項目を選択して○ボタンを押すと、解答終了になり、採点を開始します。
「総合得点計算」の問題は全部で20問出題されます。途中抜けはできません。

成績表



今までの対局結果を見ることが出来ます。対局を繰り返し、勝ち数が増えることにアイテムが増えていきます。強いレベルのコンピュータと対戦し勝利していけば早くアイテムが獲得できます。弱いコンピュータばかりを相手にしていると、勝ち数が増えてもなかなかアイテムは獲得できません。獲得したアイテムは対局中に□ボタンを押し「環境設定」で選択し使用してください。
「既和了役」を選択すると、今までにアガった役を見ることが出来ます。

役一覧



このゲームで使用されている役の一覧です。役についての説明も入っています。
※このゲームでは「ダブル役満」のルールはありません。2つ以上の役満が重なった場合でも「単体役満分の点数」しか加算されません。

データセーブ



フリー対局と成績表のゲームデータをセーブします。
メモリーカードがメモリーカード差込口1に差し込まれていない時はゲームのデータをセーブすることはできません。

使用上のご注意 ●このディスクは"PlayStation"規格のソフトウェアです。日本国内仕様の"PlayStation"および"PlayStation 2"で使用できます。このディスクは NTSC | J あるいは FOR SALE AND USE IN JAPAN ONLY の表記のある日本国内仕様の"PlayStation"および"PlayStation 2"にのみ対応しています。海外仕様の"PlayStation"では使用できません。他の機種でお使いになると、機器などの故障の原因や耳や目などの身体に悪い影響を与える場合がありますので絶対におやめください。●ソフトウェアの「解説書」および、お使いになる機種の「取扱説明書」「安全のために」をよくお読みの上、正しい方法でご使用ください。●このディスクを"PlayStation"および"PlayStation 2"本体にセットする場合は、必ずレーベル面（タイトルなどが印刷されている面）が見えるようにのせてください。また、"PlayStation"本体にセットする場合は、中央部分を軽く押し込み、ディスクを安定させてください。●プレイ終了後"PlayStation"本体からディスクを取り出す場合は、本体のオープンボタンを押し、ディスクの回転が完全に止まったのを確認してから行ってください。回転中のディスクに触れると、けがをしたりディスクを傷つけたり本体の故障の原因になりますので、絶対におやめください。●直射日光があたるところや暖房器具の近くなど、高温のところに保管しないでください。湿気の多いところも避けてください。●ディスクは両面とも手を触れないように持ってください。●紙やテープをディスクに貼らないでください。●ディスクにペンなどで書きこみをしないでください。●指紋やほこりによるディスクの汚れは映像の乱れや音質低下の原因になります。いつもきれいにしておきましょう。●ふだんのお手入れは、柔らかい布でディスクの中心部から外周部に向かって放射状に軽くふいてください。●ベンジンやレコードクリーナー、静電気防止剤などはディスクを傷めることがありますので、使わないでください。●ひび割れや変形したディスク、あるいは接着剤などで補修されたディスクは誤作動や本体の故障の原因となりますので絶対に使用しないでください。●プレイ終了後はディスクをケースに戻し、幼児の手の届かない場所に保管してください。ケースに入れずに重ねたりななめに立てかけたりすると、そりや傷の原因になります。●このディスクの中心孔に、指など身体の一部を故意に挿入しないでください。抜けなくなったり、身体を傷つけることがあります。●このディスクを絶対に投げないでください。人体その他を傷つける恐れがあります。●ケースやディスクの上に、重いものを置いたり落としたりすると、破損しけがをすることがありますので絶対におやめください。●お客様の誤ったお取り扱いにより生じたキズ、破損などに関しては補償いたしかねますので、あらかじめご了承ください。●"PlayStation"および"PlayStation 2"本体を液晶方式以外のプロジェクションテレビ（スクリーン投影方式テレビ）にはつながないでください。残像現象（画面の焼き付き）が起こることがあります。特に静止画を表示しているときは、残像現象が起こりやすくなります。●ソフトウェアによっては"メモリーカード"や"PocketStation"が必要な場合があります。詳細はソフトウェアの「解説書」などで確認してください。

健康上のご注意 ●プレイする時は健康のため、1時間ごとに約15分の休憩を取ってください。●疲れている時や睡眠不足の時はプレイを避けてください。●プレイする時は部屋を明るくし、なるべくテレビ画面から離れてください。●ごくまれに、強い光の刺激を受けたり、点滅を繰り返すテレビ画面を見ていると、一時的に筋肉のけいれんや意識の喪失などの症状を起こす人がいます。こうした経験のある方は、事前に必ず医師と相談してください。プレイ中の画面を見ていてこのような症状や、めまい・吐き気・疲労感・乗り物酔いに似た症状などを感じた場合は、すぐにプレイを中止し、医師の診察を受けてください。●お使いになる機種の「取扱説明書」「健康のためのご注意」をよく読んで正しくご使用ください。